

# 外国人の子どもたちのために 私たちができること

多文化共生

～外国人学習支援教室の事例から～

海外からの移住、あるいは国際結婚等により、外国人(外国につながる)の子どもたちも増え続け、子どもの教育問題がクローズアップされてきました。

セミナーでは、学校・国際交流ラウンジ・市民団体の学習支援教室の取組みを通して外国につながる子どもたちの現状や課題、子どもたちの未来について、参加者とともに考えます。

日時： 2月11日(祝・金) 14:00～15:50

会場： JICA 横浜 4F セミナールーム「かもめ」(定員60人)

(最寄り駅：みなとみらい線 馬車道駅下車 4 番万国橋出口より徒歩 10 分 サークルウォーク横)

参加費： 300円(高校生以下無料)

## プログラム

### 〈基調報告〉

#### 「外国につながる子どもたちの現状と課題」

大沢朝美

(横浜市立富士見中学校・国際教室担当教諭)

### 〈事例報告〉

#### 「中区・外国人中学生学習支援教室の取組み」

中村暁晶

(なか国際交流ラウンジ・外国人学習支援コーディネーター)

### 〈パネルディスカッション〉

詳細裏面

子どもたちが学習を  
理解できるように  
母国語と日本語で  
サポートしています。



なかラウンジ学習支援教室の様子



主催/申込/問合せ： 電話かEメールで(件名は“フォーラム2011 参加申込”)下記に

① 氏名 ② TEL ③住所 ④E-mail をお知らせください。

公益財団法人横浜市国際交流協会(YOKE) 「国際フォーラム」係まで

TEL: 045-222-1173 / E-mail: yoke-cplat@yoke.or.jp



※1 本セミナーは「よこはま国際フォーラム2011」(2月11日(祝・金)、12(土)全38講座)の一環として開催されます。参加費をお支払いいただくと、2日間のセミナーに参加できます。(一部講座は別途資料代が必要な場合もあります。)

⇒ 詳細は c-plat ホームページ参照 URL <http://yokohama-c-plat.org>

※2 お申し込み受理後、YOKE 外国人学習支援フォーラム担当より、参加登録証等を送付しますので、当日は必ずご持参の上、ご来場ください。

※3 お預かりする個人情報は本フォーラム以外の目的で使用することはありません。

## プログラム続き

〈パネルディスカッション〉

「増える外国人の子どもたち～課題と解決に向けて～」

ファシリテーター：八木沢直治（公益財団法人 横浜市国際交流協会事務局長）

パネリスト：

石原 結（NPO 法人 ABC ジャパン『虹の架け橋教室』コーディネーター、日本語指導員）

中西久恵（世界の子どもと手をつなぐ学生の会（CCS）事務局長）

三木紅虹（みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ コーディネーター）

中村暁晶（なか国際交流ラウンジ・外国人学習支援コーディネーター）

子どもたちの現状と、地域での支援の様子を聞き、一緒に考えます。



### 【基調報告 大沢朝美さん】

横浜市立富士見中学校国際教室担当教諭として、外国につながる生徒の日本語指導・学習指導・生活指導にあたる。同中学は、外国につながる生徒が多数在籍しており、約半数は来日5年以内の生徒で日本語指導および教科学習支援を必要としている。国際教室が設置されて7年になり、校内の支援システムは整っているが、増加する来日生徒への対応は十分とは言えない。そこで、なか国際交流ラウンジをはじめ、地域の学習支援組織やボランティアサポーターとネットワークを結びながら支援に当たっている。

### 【NPO 法人 ABC ジャパンの取り組み】

法人はブラジル人によって2000年に設立され、鶴見区在住のブラジル人や外国人向けの生活相談や日本語教室、交流活動を行なっている。

2009年10月から文部科学省の『虹の架け橋教室』を実施し、不就学・不登校状態の外国につながる子どもたちの日本語指導や教科指導、復学支援を行なっている。現在、南米・中国・フィリピンにつながる子どもたちが毎日教室に通い勉強している。また、鶴見区内の学校に在籍している、日本語指導や母語による支援を必要とする子どもたちに対して、学校内での支援も行なっている。

### 【世界の子どもと手をつなぐ学生の会（CCS）の取り組み】

CCSは1993年に設立された学生主体のNGO団体であり、外国にルーツをもつ子どもの教育支援活動を行っている。現在は八王子、三鷹、目黒、練馬、新宿、日暮里の6教室で、約120名の外国にルーツをもつ子どもを対象に、教科学習サポートを行っている。

また他団体との連携のもと「日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス」を開催し、教育情報の提供および相談対応を行うなどし、主に高校進学をサポートに取り組んでいる。

### 【みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ（みなみラウンジ）の取り組み】

南区内および近隣の外国人や、小中学校および外国人学習支援ボランティアのニーズに応える形で、2008年に「外国籍保護者のための学校説明・相談会」を開き、小中学生に日本語を教えるためのボランティア養成講座を始めた。その後、学習支援教室の立ち上げをサポートしたり、高校進学のための補習教室を誘致したり、中間支援組織として機能してきた。

### 【なか国際交流ラウンジの取り組み】

横浜市中区中心部の市立港中学校、富士見中学校、吉田中学校と連携し、2009年「中区・外国人中学生学習支援事業」をスタートさせた。現在、毎週1回、市民サポーターによる学習支援活動が行われ、中学生とサポーターをつなぐ中国出身のコーディネーターが常駐している。今年度は3校から26人の中学生が参加し、うち25人が中国出身の子どもたちである。

### 公益財団法人 横浜市国際交流協会 が運営する地域ラウンジ（中区、南区、鶴見区）

2008年に「なか国際交流ラウンジ」、2010年に「みなみ多文化共生ラウンジ」「鶴見国際交流ラウンジ」の運営をそれぞれ中区役所、南区役所、鶴見区役所より受託し、多文化共生に関する事業を行っている。

YOKE セミナーはJICA 横浜4F「かもめ」です！



### 〈横浜国際フォーラム2011 会場案内〉

